

栽培から商品製造、販売へ

小中生農業ビジネス挑戦

浜松ジュニアブレッジ開講

小中学生が農業を通じて企業経営を体験する、浜松市の人材育成プログラム「浜松ジュニアブレッジ」が15日、同市南区の農業法人「京丸園」で始まった。小学5年から中学2年の12人が1年間、模擬会社を運営して自分たちで栽培したサツマイモを使って商品を製造・販売する予定。

約20回の講座を通して、課題解決力を養うのが目的。初回の講座は来月から栽培するサツマイモ畑を見て、より良い土作りについて考えた。

農業教育ビジネスを行う「グローカルデザインスクール」社員が講師を務めた。参加者は土に1立方センチメートルあたり約1億の菌が存在することや、耕すことで酸素が入りやすくなることなど土作りの基本を学んだ。

参加者は土に1立方センチメートルあたり約1億の菌が存在することや、耕すことで酸素が入りやすくなることなど土作りの基本を学んだ。

同プログラムは今年で



4年目。昨年度は菓子メーカ「春華堂（中区）」の協力でサツマイモを使ったスペイン風プリンを作った。（浜松総局・金沢元気）

「浜松ジュニアブレッジ」で栽培するサツマイモ畑を見る参加者
|| 浜松市南区

記事を読んで、問いに答えましょう。

①このプログラムは小中学生が何を体験するものですか。

()

②このプログラムでは、1年間をかけて実際にどんな体験を行う予定ですか。

③初回の講座で、参考になった農業の知識を1つ書きましょう。

④このプログラムを通じて小中学生にどんな力がつくと思いますか。20字以内にまとめて書きましょう(句読点を含みます)。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、特別活動、総合)

年 組 名前

2022年 5月16日朝刊西部版

栽培から商品製造、販売へ

約20回の講座を通して、課題解決力を養うのが目的。初回の講座は来月から栽培するサツマイモ畑を見て、より良い土作りについて考えた。農業教育ビジネスを行う「グローカーデザインズ」社員が講師を務めた。参加者は土に1立方センチメートルあたり約1億の菌が存在することや、耕すことで酸素が入りやすくなることなど土作りの基本を学んだ。

小中学生が農業を通じて企業経営を体験する、浜松市の人材育成プログラム「浜松ジュニアブレッジ」が15日、同市南区の農業法人「京丸園」で始まった。小学5年から中学2年の12人が1年間、模擬会社を運営して自分たちで栽培したサツマイモを使って商品を製造・販売する予定。

浜松ジュニアブレッジ開講

小中生農業ビジネス挑戦

「浜松ジュニアブレッジ」で栽培するサツマイモ畑を見る参加者
|| 浜松市南区



4年目。昨年度は菓子メーカ「春華堂（中区）」の協力でサツマイモを使ったスペイン風プリンを作った。（浜松総局・金沢元気）

記事を読んで、問いに答えましょう。

①このプログラムは小中学生が何を体験するものですか。
(**農業を通じて企業経営を体験する(もの)。**)

②このプログラムでは、1年間をかけて実際にどんな体験を行う予定ですか。

模擬会社を運営して自分たちで栽培したサツマイモを使って商品を製造・販売する(体験)。

③初回の講座で、参考になった農業の知識を1つ書きましょう。

(例) **土に1立方センチメートルあたり約1億の菌が存在すること。**
(例) **耕すことで酸素が入りやすくなること。**

④このプログラムを通じて小中学生にどんな力がつくと思いますか。20字以内にまとめて書きましょう(句読点を含みます)。

(例) **企業経営の基本や課題解決力が身につく。(19字)**
地元の良さや商品をアピールする力。(18字)
農家など働く人の努力や工夫を理解する力。(20字)
など

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、特別活動、総合)

年 組 名前